

吉備中央町内のPFOS・PFOA事案に係る 公共用水域等の継続モニタリング結果について

吉備中央町内のPFOS・PFOA事案に関し、公共用水域等の継続モニタリングを行っていますが、令和6年2月の結果は次のとおりでした。

1 調査日

令和6年2月1日(木)

2 調査結果

(単位：ng/L)

調査地点	参考（過去の結果）		令和6年2月 結果
	令和5年10月	令和5年12月	
西側沢F1	62,000	—	54,000
西側沢E2	55	—	25
西側沢B2	4,600	3,100	2,500
河平ダム	1,100	1,100	960
山王橋（日山谷川）	460	470	320
大下橋（宇甘川）	15	13	11
地下水（山王橋付近）	390	—	340

※ 吉備中央町原因究明委員会の意見を踏まえ、西側沢F1及びE2の調査を追加（年2回）している。

※ 公共用水域等の要監視項目として、指針値（暫定）50ng/L以下（PFOSとPFOAの合計値）が設定されている。

3 今後の対応

- ・ 降雨の影響等により一定の変動があると考えており、公共用水域等のモニタリングを継続し、今後の濃度の推移を注視していく。（次回は、令和6年4月の予定）
- ・ 吉備中央町原因究明委員会に調査結果を報告し、専門家の意見も踏まえながら、町と協力して原因究明に取り組む。

公共用水域等の継続モニタリング地点及び結果

